

# 平成30年度 試行調査 (プレテスト) 設問別分析 英語 (筆記 [リーディング])

大学入試センターホームページ (「問題のねらい」等は下記からご覧ください。)

[https://www.dnc.ac.jp/daigakunyugakubousyagakuryokuhyoka\\_test/pre-test\\_h30\\_1111.html](https://www.dnc.ac.jp/daigakunyugakubousyagakuryokuhyoka_test/pre-test_h30_1111.html)

試験時間：80分 ※設問数は「正しくマークしたときに得点が与えられるままとり」としてカウントしています。

大問番号 (配点)	分野	設問数 ※	テーマ・出典	分析コメント
第1問 (10)	ガイダンス 読解問題	2	交換留学生のお別れ会に関する伝言メモから、必要な情報を読み取る。	A センター試験本試第4問B (2018年度ベース：以下同様) を易しくした問題。交換留学生のお別れ会に関する伝言メモから、的確な情報を素早く抽出する能力および、表現の言い換えに気づく思考力・判断力が求められている。 問1: which day is convenient for her to come to the party → when she can attend the party の言い換えに気づかせる問題。 問2: some students from the tennis team who want to take part → a few students who don't belong to the English club の言い換えに気づかせる問題。
	ガイダンス 読解問題	3	市のウェブサイトに掲載された姉妹都市との交流イベントの告知記事から、必要な情報を読み取る。	B センター試験本試第4問Bとほぼ同じタイプの問題。3月に予定されている姉妹都市との若者の交流イベントの告知記事から、情報を的確に素早く抽出する能力および表現の言い換えに気づく思考力・判断力が求められている。 問1: 記事の冒頭の文章の第2段落から、「この記事の目的」に関する情報を抽出させる問題。 問2: 記事の中盤に書かれているプログラム・スケジュールから、「姉妹都市とホストシティの人々がそれぞれの伝統的なダンス、食事、衣服に関してプレゼンをする」予定になっているという情報を読み取り、traditional dance, traditional food, traditional clothing → their own cultures という言い換えに気づかせる問題。 問3: プログラム・スケジュールの下に書かれている注記から、イベントで使われることになっている言語に関する情報を抽出し、The meeting language will be English. → all of the students will speak with one another in English の言い換えに気づかせる問題。
第2問 (20)	ガイダンス 読解問題	5	インターネットに掲載された料理レシピやその写真から必要な情報を読み取るとともに、情報を「事実」と「意見」に整理する。	A センター本試試験第4問Bとほぼ同じタイプの問題。問1～3は、インターネット上に掲載された料理レシピから情報を的確に抽出したり、情報から推測できることを見抜いたりする能力を問うている。(ただし、実際には、イラストがどの問題を解く際の手がかりとしても機能していないように思われる。) 問1: レシピの冒頭から「オープンを使った料理」であること、1人目の「レビューとコメント」に「雪の日に最高です」と書かれていることから、enjoy a hot dish on a cold day を選ばせる。 問2: 料理を作るのにかかる時間が、レシピの中の「調理法(Instructions)」のStep1で「5分」「2分」「30分」、Step2で「3分」、Step3で「10分」であることを読み取り、その合計が50分になることから、選択肢の中でこれに最も近い about one hour を選ばせる。 問3: 「材料(Ingredients)」の中に2 carrots と書かれていること、このレシピで紹介されている料理が oven-baked dishes の1つであることを読み取らせ、the carrots are cooked を選ばせる。 問4: レシピの中の「個人的意見」ではなく「事実」を選択する問題。 問5: レシピの中の「事実」ではなく「個人的意見」を選択する問題。
	読解問題	5	学校における携帯電話使用の是非に関するディベートの準備資料から、その要点を読み取り、書き手の意見を把握する。	B センター試験本試第3問Bの発話者を削除したタイプの問題。「学校における生徒の携帯電話の使用の是非」に関するディベートのために準備された、3つのパラグラフから構成されている記事、およびそれに関するコメントを読んで、記事の概要と筆者の意見を把握する思考力・判断力が求められている。 受験者が使用制限に「賛成」の立場をとるチームの一員と想定されていることから、ディベートを行う臨場感が第1回試行調査よりも鮮明になっている。 第1段落では、フランス政府が数ヶ月後に行おうとしている「小中学校における携帯電話の使用制限」の具体的な内容、第2段落ではフランスの教育大臣による賛成意見、第3段落では一部の親による反対意見がそれぞれ書かれていて、One idea in each paragraph という英語のパラグラフの基本が忠実に守られているので、将来受験生が英文でエッセイ(=小論文)を書くときのモデルとなるような文章である。直接的に表現力を問う問題は含まれていないが、英語のエッセイの見本を示しているという点で、表現力の養成にも貢献していると思われる。 問1: 説明文の第1段落の use them at any time in school without special permission を読み取り、use their mobile phones at school except for special cases と言い換えられている選択肢を選ぶ。 問2: 受験者のチームは「携帯電話の使用制限に賛成」の立場を取ることになっており、記事の中に書かれている意見で「賛成」の立場にとって有用なものを選ぶ問題。 問3: 相手チームは「携帯電話の使用制限に反対」の立場を取ることになっており、記事の中に書かれている意見で「反対」の立場にとって有用なものを選ぶ問題。 問4: 記事の第3段落にある One must live with the times という表現の意味を問う問題。 問5: コメントを書いている人の立場を「中立」「部分的に賛成」「強く賛成」「強く反対」の4つの中から決めさせる問題。

大問番号 (配点)	分野	設問数 ※	テーマ・出典	分析コメント
第3問 (10)	読解問題	2	学園祭に関するブログから、必要な情報を読み取る。	A イラスト付きの学園祭訪問のブログを読み、文章の概要を把握する能力が求められている問題。イラストが問題を解くための手助けとなっている。問1では、第2段落の仮定法過去完了の文の正しい読み取り、問2では、第3段落の副詞 almost の正しい読み取りが問われている。読解を通して文法語法力が試されている良問である。 問1: If it had been sunny, they could have danced outside.「天気良ければ、屋外で踊れたであろう」が the dance show was held inside due to poor weather と言い換えられていることに気づかせる問題。 問2: we almost won「もう少しで優勝だった」が「2位になった」と同意であること、また表彰台のイラストで2人が2位の位置に立っていることから、正解を選ばせる問題。
	読解問題	3	異文化体験に関する記事から、必要な情報を読み取る。	B 留学関連の雑誌の「日本に短期留学したカナダ人がケガで入院した先生を病院にお見舞いに行った際の予想外の体験」に関する記事を読み、文章の概要を把握する能力が求められている。 問1: カナダ人留学生の心情の変化を時間順に正しく並べたものを選ばせる問題。記事では nervous → having a great time → surprised and upset → a little puzzled → apologize という表現で表されている部分を読み取り、この流れに最も近い選択肢を選ぶ。 問2: 最終段落の remaining in the hospital という表現が a long stay で言い換えられている。 問3: 文章の概要を問う問題。in her elementary Japanese から Deborah が「初級日本語のクラスを受講している」ことを、問2で問われた内容から「鉢植えのペゴニアを見舞いの品として渡したことにより日本文化について学んだ」ことを読み取る。 (問2と問3で、主人公が「自国の文化と日本の文化の違いを学んだ」ことを重複して問うている。)
第4問 (16)	ヴァジュアル読解問題	5	生徒の読書習慣について書かれた複数の記事から、必要な情報を読み取る。	グラフを含む文章を読ませる点で、センター試験本試第4問Aに類似している。また、異なった筆者の文章を2つ読ませる形式は、2015年度までのセンター試験本試第5問に類似している。 「生徒の読書習慣」について書かれたグラフを含む記事と、その記事に関する意見を述べた図書館員(司書)の記事を読み、それぞれの筆者の意図を把握したり、問題を解くのに必要な情報を得たりする力を問うている。 問1: どちらの記事の筆者も述べていないことを問う問題。どちらかが述べていることを消去することで、正解を選べる。 問2: 図書館員の、記事の第1段落第3文に approximately 60% of female students in my home country reported they read for enjoyment, and the gender gap is about 20% とあることから、グラフを参照して選択肢を絞り込めばよい問題。 問3: 最初の記事の第1段落の perform better on tests、2番目の記事の第2段落の students' academic skills が②の educational success で言い換えられていること、また2番目の記事の第2段落の mental health が③の mental well-being で言い換えられていることに気づかせる問題。 問4: 最初の記事の最終段落で In my opinion, many students today do not know what books they should read.と書かれていること、2番目の記事の最終段落で Students spend a lot of time playing video games, using social media, and watching television.と書かれていることを読み取らせる問題。 問5: 2つの記事がいずれも reading for pleasure を強調していることに注意し、それが Reading for Entertainment と言い換えられている②を選ばせる問題。
第5問 (20)	読解問題	4	ポスタープレゼンテーションのための準備に際して、ある人物に関する物語を読み、概要を把握する。	ポスターの内容を完成させるという点では、センター試験本試第4問Aに類似している。文章そのものは「物語」というよりは「伝記」であり、文体としては論説文に近いので、センター試験本試第6問に似ている。ただし、重要な情報の抽出のみならず、英文の細部にも目を向けて、文章全体の内容を精密に読み取る力がセンター試験よりも必要になるだろう。 <i>The Sun</i> という新聞を発刊し、アメリカのジャーナリズムに変革を起こした Benjamin Day の人生における出来事を時系列に沿って整理しながら捉える力を問うとともに、 <i>The Sun</i> が成功した理由を読み取ったり、 <i>The Sun</i> のモットーを推測させたり、 <i>The Sun</i> がアメリカのジャーナリズムに与えた影響を読み取らせたりして、ポスターの内容を完成させる。 問1: 時系列に出来事を整理する力を問う問題。第1段落と第2段落で5つの空欄のうちの最初の4つを決めることができ、第5段落で最後の1つの空欄を決めることができる。 問2: ポスターの空欄を埋めさせる問題。 <i>The Sun</i> が成功した理由を「あるだけ選ぶ」ことが求められている。 問3: <i>The Sun</i> のモットーを推測させる問題。文章に書かれている内容と矛盾する選択肢を消去する必要がある。 問4: ポスターの空欄を埋めさせる問題。 <i>The Sun</i> がアメリカのジャーナリズムを変えた点を「あるだけ選ぶ」ことが求められている。
第6問 (24)	読解問題	4	授業で行うグループプレゼンテーションのための準備に際して、アジアの女性パイロットに関する記事を読み、その概要や論理展開を把握する。	A 段落に番号が付けられている点では、センター試験本試第6問に類似している。「アジアのパイロット危機を女性パイロットは救えるか?」というタイトルの記事を読み、アジアのパイロット事情の現状、性差によるパイロットの能力の有無、記事の要旨などを把握させる。 問1: 筆者がアジアのパイロットの現状を「危機」と呼んでいる理由を問う問題。第1段落に今後20年間でパイロットを226,000人も増やす必要があることが述べられていることに気づかせる。 問2: 男性と女性のパイロットの間で差がほとんどない事柄を読み取らせる問題。 問3: 第4段落で日本人の女性機長について述べられているのは何の例を示すためかを推測させる問題。 問4: 記事の要旨を選ばせる問題。
	読解問題	4	ある大きな公園で起きた出来事に関する記事を読み、その概要や要点を把握する。	B 形式面では、センター試験本試第4問Aおよび第6問に類似している問題。「アメリカのイエローストーン国立公園でオオカミの数が増えたこと」に関する記事を読み、オオカミが20世紀初頭に減った原因、近年におけるオオカミとヘラジカの数の推移、公園の現状、記事のタイトルなどを考えさせる。 問1: 20世紀初頭にオオカミの数が減った結果、何が起きたかを読み取らせる問題。 問2: 近年におけるオオカミとヘラジカの数の推移を正しく表すグラフを選ばせる問題。センター試験では出されたことのない新傾向の問題。 問3: イエローストーン国立公園の現状を表す選択肢を2つ、順不同で選ばせる問題。 問4: 記事のタイトルとして最もふさわしいものを選ばせる問題。